

道

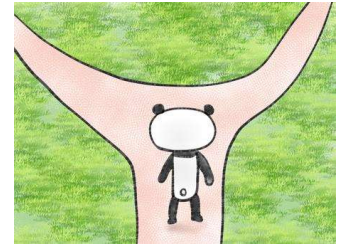
～道はいい 道は大好きだ 道を歩いていこう～

アニメ「ほのぼの」のセリフです。

道徳科における「内容項目」

①内容項目とは

道徳の授業において生徒たちが考える内容には、主に「A. 自分自身」「B. 人との関わり」「C. 集団や社会との関わり」「D. 生命や自然、崇高なものとの関わり」という4つの視点に関することがあります。その4つの視点をさらに細かく22個（A5個、B4個、C9個、D4個）の内容項目に分けて各回いずれかの内容項目を中心的に取り上げながら毎回の授業を行っています。また、これらの内容項目は、授業の時だけ意識するものではなく、学校生活の様々な場面において大切にしていきたい内容でもあります。



②東中学校の重点内容項目

「思いやり、感謝」(B. 人との関わりに関すること)

「よりよい学校生活、集団生活の向上」(C. 集団や社会との関わりに関すること)

この学校は、旭小学校、ひばりが丘小学校、東原小学校の3つの小学校から生徒が集まり一つの集団を構成しています。そんな中、少し違う環境で育ってきた生徒同士が、まずはそれぞれの立場や価値観を尊重しながら互いを思いやり、感謝の心を持つことによって潤いのある人間関係を築いてほしいと思っています。そして、学校生活の中にある様々な活動（行事、儀式、学級活動等）を通して、自らの役割を全うすることの意味を実感し、自分が所属する集団を、仲間と共に自らの意志や行動でより良くしていこうとする前向きな姿勢を身につけていってほしいとも思っています。そういった2つの願いから、東中学校では、上記の2つを学校全体の「重点内容項目」としています。

③各学年および東級の重点内容項目

また、学校全体の重点内容項目とは別に、各学年や東級（特別支援学級）でも、それぞれの成長過程や特性、生徒の実態に応じて次のような重点内容項目を設定しています。

【1年生】「相互理解、寛容」(B. 人との関わりに関すること)

【2年生】「向上心、個性の伸長」(A. 自分自身に関すること)

「相互理解、寛容」(B. 人との関わりに関すること)

【3年生】「自主、自律、自由と責任」(A. 自分自身に関すること)

「思いやり、感謝」(B. 人との関わりに関すること)

【東級】「よりよく生きる喜び」(D. 生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること)

こういった学校側（教師）の願いをもとに、生徒たちが自分の個性を大切にしながらそれぞれの道徳性を伸び伸びと育てていってくださることを期待しつつ、道徳教育に励んでいきたいと考えています。

☆次回は、授業における生徒の様子やそこで書かれた振り返りの内容などをお伝えする予定です。